

日南海岸サイクルツーリズム協議会資料

事例発表

日南市内回遊社会実験の取り組みについて

平成27年10月30日

- 日南市地域振興課



1 社会実験のテーマ

「日南海岸のサイクリストを日南市の街中へ誘導するための調査」

背景

1 日南海岸サイクリング愛好者の増加

日本国内のサイクリング愛好者の増加と「日南海岸サイクルツーリズム協議会」の設立により、益々、日南海岸のサイクリング需要に期待ができる。

2 日南市に「サイクルステーション」の構想がある。

日南海岸ルートの結節点である「油津地区」に「サイクルステーション」整備の構想がある。

「サイクルステーション」にサイクリストを呼び込みことで、日南市内への街中や観光地への回遊を図る狙いがある。

2 社会実験の内容

「街中や観光地へ訪問しやすい環境を検証する サイクルラックの設置」

1 サイクリング環境の検証

日南海岸、道の駅等にサイクルラックを設置する。

※サイクリストのニーズとしてラックが設置してあると、訪問しやすいとの意見がある。

2 実験期間

平成27年11月～平成28年3月末（予定）



社会実験の ねらい

- ① サイクリストの動きや消費の傾向を把握する。
- ② 県南地区内の回遊を促す仕組みづくりなどを検証する材料とする。
- ③ 今後、「サイクルステーション」整備に向けた機能内容の検証材料とする。
- ④ 日南海岸サイクルツーリズム協議会へ提供できる資料となる。



3 設置場所

潮の杜・鶴戸神宮観光駐車場・堀川夢ひろば・油津商店街・道の駅酒谷、なんごう・飫肥城観光駐車場

4 実験の周知方法・検証方法

宮崎県内のスポーツサイクルショップへの周知や、SNSを活用することでラック設置の情報発信を行い、利用者へのアンケート等を実施する。

その後、日南海岸～市内ルートに対するサイクリストの感想・要望や、情報発信の内容・媒体について検証を行う。

5 実施体制（平成27年10月現在）

日南市サイクリング協会・串間市サイクリング協会・日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会・日南市

6 今後の展開

平成28年度から「日南海岸サイクルツーリズム協議会」と一体的に取り組んでいきたい。